

～ 聖地万博にサッカー専用スタジアムを ～

## ガンバ大阪の経済波及効果は約960億円

大学院会計研究科 宮本勝浩教授らが推定

このたび、関西大学大学院会計研究科の宮本勝浩教授らが、「ガンバ大阪の経済波及効果」について推定しました。

この分析は、サッカーJリーグの中で大阪を本拠地として活躍する「ガンバ大阪」が、昨年、新スタジアム建設構想を発表したことを受けて推定したもので、国際規格を有するサッカー専用スタジアムを万博記念公園内に建設した場合の、吹田市内と大阪府内に及ぼす経済波及効果を推定しています。

計算の結果、万博公園のある吹田市内への経済波及効果は10年間で最大411億6,550万円、大阪府内への経済波及効果は同じく10年間で最大約960億6,600万円となり、大阪にとって大きな期待を寄せる結果となりました。

分析結果について、次ページ以降にて詳しく紹介いたします。

### 記

- 1 テーマ 「ガンバ大阪の経済波及効果」
- 2 発表者 関西大学大学院会計研究科 教授 宮本 勝浩
- 3 発表日 2009年6月18日
- 4 内 容
  - (1) はじめに
  - (2) 新スタジアム建設費の経済波及効果
  - (3) 観客の消費支出の経済波及効果
  - (4) 新スタジアム建設費と観客の消費支出の総経済波及効果
  - (5) 結論

以上

分析結果からデータなどを引用される場合は、「関西大学大学院会計研究科 宮本勝浩教授分析」と記載していただきますようお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 木田、北谷、木村

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0075 Fax.06-6368-1266

[www.kansai-u.ac.jp](http://www.kansai-u.ac.jp)

## 【プロフィール】

氏 名 宮本 勝浩（みやもと・かつひろ）  
生年月日 1945年1月12日（64歳）  
本 籍 和歌山県  
現 職 関西大学 大学院会計研究科 教授  
学 歴 大阪大学 大学院経済学研究科修士課程修了  
経済学博士（神戸大学）  
職 歴 大阪府立大学経済学部教授、経済学部長、副学長歴任後、2006年4月より現職  
この間、アメリカ合衆国インディアナ大学、ハーバード大学、上海同济大学、南京理工大学、ロシア極東国立商科大学などの客員研究員や客員教授を歴任  
専門分野 理論経済学、国際経済学（移行経済論） 関西経済論  
著 書 『大阪経済学』（共著、経営書）『移行経済の理論』（中央経済社）など  
公 職

財務省財政制度等審議会臨時委員  
総務省情報通信行政・郵政行政審議会委員  
大阪府水道部経営・事業評価委員会委員長  
大阪府市町村合併推進審議会会長  
堺市人事委員会委員長  
公益信託泉州地域振興基金運営委員会委員長  
財団法人堺都市政策研究所理事長  
など

## 業 績

- 2003年 「阪神優勝の経済効果」を発表  
2004年 「球界再編の経済効果」、「プロ野球のストのマイナス経済効果」、「東北楽天の宮城県における経済効果」などを発表  
2005年 「阪神優勝の経済効果」、「セパ交流戦の経済効果」などを発表  
2006年 「清原、中村選手のオリックス入団の経済効果」、「2008年大阪サミット誘致の経済効果」、「ディープインパクトの経済効果」などを発表  
2007年 「世界陸上競技選手権大阪大会の経済効果」、「シャープの堺市への液晶工場進出の経済効果」を発表  
2008年 「東国原英夫宮崎県知事就任以後の宮崎県と東国原知事の経済効果」を発表  
「くいだおれ人形の経済波及効果」を発表  
「白毛馬ユキちゃんの経済波及効果」を発表  
「くいだおれ太郎の経済波及効果」を発表  
「阪神タイガース優勝に伴う経済波及効果」を発表  
「三毛猫『たま駅長』の経済波及効果」を発表  
「ゴルフ・石川遼選手の経済波及効果」を発表  
2009年 「WBCの経済波及効果」を発表  
「09食博覧会・大阪の経済波及効果」を発表